町長コラム

海田町長　西田祐三

「復旧・復興に向けて」

「平成30年7月豪雨災害」で被災された皆さまにお見舞を申し上げます。

町内でも、人的・物的ともに大きな被害をもたらした「平成30年7月豪雨災害」を受け、被災された皆さまのご要望を正確に把握し、復旧・復興に活かしていくため、被災された方のお宅を直接訪問し、お話しをお伺いして、皆さまの生活再建に向けた対応を行っているところでございます。

被災された皆さまの生活再建や復旧・復興の実現に向けた要望としてお伝えするため、国や県の機関に直接足を運んでおります。復旧・復興に向けたハード面の整備や町内の被害状況、今後の課題や取り組みなどについて説明し、ご協力をいただけるよう、強く要望しております。

その他にも、多くの皆さまに視察・現地調査にお越しいただいております。被災現場に同行し、説明をして、町の状況についてご理解をいただいた上で、復旧・復興に向けてのご協力をお願いしております。

また、全国の自治体等の職員の方々にも多くのご支援・ご協力に来ていただいており、災害から復興するための大きな助けになっていただいております。この場をお借りして、深く感謝いたします。

皆さまからいただいた多くのご支援やご協力を、住民の皆さまの一日でも早い生活再建と、復旧・復興の実現に向けて、全力で取り組んで参ります。

くらしの中の消費者トラブル

生活安全課　☎823－9219　FAX823－7927

光回線サービスの変更は、内容をよく理解してから

■相談内容■

事例1　「電力工事のお知らせに訪問したい」と言われ、契約中の電力会社だと思い話を聞いた。「この地域は皆、この光回線にしている」と変更が必要であるかのように言われ、書類に記入したら、別会社への光回線申込だった。

事例2　契約中の大手通信事業者Aを名乗る電話があり、「光コラボの案内。今より千円ほど安くなる」と勧誘された。A社のプラン変更だと思い手続きをしたら、別会社との契約になっていた。

■ひとこと助言■

・NTT東日本やNTT西日本から光回線を借り受けた事業者（光コラボレーション事業者）の参入が増え、これらが提供する光回線サービス（コラボ光）の相談も寄せられています。光コラボレーション事業者との契約は、NTT東西との契約ではありません。

・「安くなる」と勧誘されても他のオプションサービスとセット契約だった場合、今の料金より高くなることがあります。

・勧誘されてもすぐに返事をせず、契約先の事業者名、サービス名など契約内容を確認しましょう。内容が理解出来ない、必要がないと思った場合は、きっぱり断りましょう。

・コラボ光は、電気通信事業法の解約ルールである「初期契約解除制度」の対象です。解約したいと思ったら、すぐに光コラボレーション事業者に申し出ましょう。

■相談窓口■

海田町消費生活相談コーナー
☎823－9219
受付◆月～金曜日　9時～17時（祝日を除く）
※木曜日は、消費生活相談員がいます。
場所◆生活安全課（役場2階）

広島県生活センター
☎223－6111
受付◆月～金曜日　9時～17時（祝日を除く）
場所◆広島市中区基町10－52（県庁農林庁舎1階）

受章おめでとうございます

「第31回危険業務従事者受勲」受章

長年、陸上自衛官として、危険な業務に取り組み社会に貢献した功績が認められ、11月3日付けで、池田 肇さんが「端宝双光章」を受章されました。

誠におめでとうございました。

端宝双光章（危険業務従事者叙勲防衛功労）
池　田　　肇 さん

10/21 認知症になっても安心して暮らせる町へ

RUN伴

RUN伴のタスキが海田町を通過しました。RUN伴とは、認知症の人や家族、支援者、地域の人が少しずつリレーをしながら一本のタスキをつないでいくイベントです。タスキをつなぐことをきっかけに認知症に対する理解を深めました。

参加者の皆さん

10/25 要配慮者利用施設の避難確保計画作成に係る講習会

生活安全課　☎823－9208

要配慮者利用施設の避難確保計画作成のための講習会を開催しました。

講習会では、施設利用者の円滑かつ迅速な避難を確保するための計画作成に必要なポイントや手順等を説明するとともに、避難訓練の要領について説明しました。

講習会のようす

10/26 笑顔で質問

為末さん、海田小学校訪問

元陸上競技選手の為末大さんが、テレビ番組「ラウンドちゅうごく」の撮影で海田小学校を訪れました。為末さんは、こどもたちの「どうやったら速く走れますか？」といった質問に笑顔で応え、こどもたちも目を輝かせて話を聞いていました。

こどもたちの質問に応える為末さん

11/9 「心の元気」全町展開プロジェクト事業

「合同あいさつ運動」

ひまわり大橋に町内の小・中学校、海田高等学校、広島国際学院高等学校の児童生徒、保護者、教職員が集まり、合同あいさつ運動を行いました。青少年育成町民会議やシルバー人材センターの皆さんなど、地域の方々にも参加していただき、まさに全町展開のあいさつ運動になりました。

児童生徒の元気なあいさつに、笑顔を返してくださり、さわやかな朝となりました。

合同あいさつ運動のようす